

第3回創生アイデアコンテスト 開催要領



ふくしま医療機器開発支援センターは、SDGsのゴールの内、上記の4つの達成に貢献するべく活動をしています。

『創生アイデアコンテスト』は、その中でも「3 すべての人に健康と福祉を」と「4 質の高い教育をみんなに」の達成に重きをおいた取組です。

ふくしま医療機器開発支援センター

創生アイデアコンテストについて

ふくしま医療機器開発支援センターは、医療の発展と医療機器の開発を支援することで、健康で安心できる持続可能な社会づくりに貢献することを目的として活動しています。

近年、当センターの重要ミッションとして力を入れているのが、『日本の未来を担う次世代を育成するためのプログラム』で、小中高生から大学生まで、成長段階に応じて医療機器開発のおもしろさを伝える体験イベントなどを実施しています。

今回、次世代育成のプログラムのひとつとして、高校生から大学院生までを対象とした『第3回創生アイデアコンテスト』を開催し、医療や医療機器開発のやりがいやおもしろさを感じてもらい、医療関連分野が抱える課題解決の一助となることを目指します。

コンテスト開催の目的／コンテスト内容

『第3回創生アイデアコンテスト』は次代を担う若い方々が、**医療や介護、病気の予防、それらを支える医療機器の開発**など、私たちの健康的な生活にかかわる分野に興味・関心を抱き、知恵を出し合うことによって、安心して生活できる社会の実現に寄与するチャンスを提供することを目的に開催します。

私たちの大切な命を守っていくための製品アイデアを皆さんの**柔軟な思考**で発想してください。たくさんの応募をお待ちしております。

応募対象

全国の高校生、高専生、専門学校生、大学生、大学院生

※ チーム・個人どちらでも参加が可能です。

表彰・副賞

最優秀賞 1点（ギフトカード10万円）

優秀賞 4点（ギフトカード5万円）

特別賞 優秀賞の中から選出（副賞の内容が決まり次第、公式HP上でお知らせします）

入賞 数点（ギフトカード2万円）

※ 上記の副賞は、アイデアに対して付与するものであり、チームの構成員一人ひとりに付与するものではありません。

前述の副賞ほか、入賞チーム・個人の方に、以下の特典があります。

① メディカルクリエーションふくしま2022へのご招待

このイベントは、国内唯一の医療機器設計開発・製造に特化した展示会で、令和4年度で第18回を迎えます。

全国から医療機器開発関連の企業が出展するため、学生のみなさんにとっても貴重な体験になります。

開催日：令和4年10月27日（木）～10月28日（金）

場 所：ビッグパレットふくしま（福島県郡山市）

※ ご招待する日は初日の令和4年10月27日（木）です。

展示会会場において、提案アイデアを発表していただきます。

◎ 県外から参加されるチーム・個人には、交通費・宿泊費の半額を主催者が負担します。

ただし、主催者負担は、1チーム5名までとし、宿泊費は1泊分のみです。

※ 主催者は費用負担するにあたり、費用確認のために交通費・宿泊費の領収書の写し等を証拠書類としてご提出いただきます。

また、事後的に主催者負担分を所定の預金口座にお振込みします。

（前払いはできません）

② 医療関連施設のウラ側見学

ふだん見ることのできない、医療関連施設のウラ側（手術室などを予定）をご案内します。

見学する施設は現在調整中のため、決まり次第、公式HP上でお知らせします。

見学日：令和4年10月26日（水）午後を予定しています。

※ 入賞アイデアは、専門家による一次審査（書類審査）【9月】において選考します（一次審査では最優秀賞等の順位づけはしません）。

その後、最終審査（プレゼンテーション）【10月27日（木）】を経て、最優秀賞等を決定します。

応募スケジュール

応募は2段階の手続きで行っていただきます。

ステップ1 エントリー

期 間：令和4年6月1日（水）～令和4年7月20日（水）

方 法：公式ホームページ内の入力フォームから、設定されている項目をご入力ください。

<入力内容>

【必須項目】

チームの名称、チームの人数、チームの代表者氏名、チームの代表者連絡先、都道府県名、学校名、学年、コンテスト参加への意気込み

【任意項目】

部活・サークルの名称、担当教員の氏名、担当教員の連絡先

ステップ2 アイデアシートの提出

応募様式：『第3回創生アイデアコンテスト アイデアシート』

(おもて面)

(応募様式) 提出期限：8月31日（水）正午まで

第3回創生アイデアコンテスト アイデアシート

チーム名

※ 個人での応募の場合は、チーム名は不要です。

学校名

学年

メンバー氏名
(代表者に)をつけてください)

代表者連絡先

◆アイデアの内容

(1) 製品アイデアの名称と製品概要

名称	<製品の写真・イラスト等>
<概要> 【どのような場面で活躍する製品ですか？】	
【どのような機能がある製品ですか？】	

(2) 解決したい課題や製品アイデアを考えたいきっかけ

※ この製品（アイデア）が必要と考えた理由を詳しく、記載ください。

(裏面)

(応募様式) 提出期限：8月31日（水）正午まで

(3) 製品アイデアの詳細

※ 自由記載

提出期間：令和4年7月21日（木）～令和4年8月31日（水）

提出方法：以下のメールアドレスに送付ください。

メールアドレス：jigyobu@fmdipa.or.jp

審査の方法

審査は一次審査と最終審査の**2段階**で行います。独自性や有用性、具体性などの視点から採点を行い、最優秀賞を選出します。

一次審査 書類審査

- 専門家で構成される審査会において、提出された「アイデアシート」に基づいて審査が行われます。
- 一次審査では応募者による説明（プレゼンテーション等）はありません。
- 一次審査により、応募アイデアから10個程度のアイデアが入賞アイデアとして選出されます。

専門家アドバイス

- 応募いただいたアイデアのさらなる磨き上げ（ブラッシュアップ）のため、専門家からのアドバイスを行います。
時期：9月下旬～10月中旬（予定）
対象：一次審査で入賞アイデアとして選出された応募アイデア
※ 詳細が決まり次第、公式ホームページ内でご案内します。

最終審査 プレゼンテーション

- 最終審査は、一次審査を通過した入賞アイデアを対象に実施します。
- 提出された「アイデアシート」やその他の説明資料を用いて、審査員に対して応募アイデアの内容をプレゼンテーションしていただきます。
- プレゼンテーションの内容などを踏まえ、最終審査が行われ、最優秀賞アイデアなどが決定します。

全体スケジュール

6月 1日（水）～7月20日（水）	エントリー期間
7月21日（木）～8月31日（水）	アイデアシート提出期間
9月上旬～中旬	専門家による一次審査（書類審査）
9月下旬～10月中旬	入賞アイデアへの専門家アドバイスの実施
10月26日（水）	医療関連施設のウラ側見学（予定）
10月27日（木）	最終審査（プレゼンテーション）⇒最終選考

留意事項

- (1) 提案いただくアイデアは参加者が発案したオリジナルのものに限ります。
- (2) 写真やイラストを使用する場合は、著作権に十分配慮願います。
- (3) 特許などの知的財産として出願が必要と考えられる場合は、応募する前に、先生や専門家に相談することをお勧めします。
- (4) 試作を行う場合の費用は自己負担でお願いします。
- (5) 応募いただいた場合は、応募アイデアをホームページ等で公開することに承諾いただいたものとみなします。
- (6) 提出いただいたアイデアシートやプレゼンテーション用資料は返却しません。

主催者・問い合わせ先など

主 催：ふくしま医療機器開発支援センター

〒963-8041 福島県郡山市富田町字満水田27番8

問い合わせ先：事業企画推進部トレーニンググループ 担当：平（たいら）・國分（こくぶん）

【電話番号】024-954-4019

【メール】 jigyobu@fmdipa.or.jp

公式HP：<https://fmdipa.jp/idea-contest/>（6月1日稼働予定）

